

# スーマー取扱説明書

# Asada

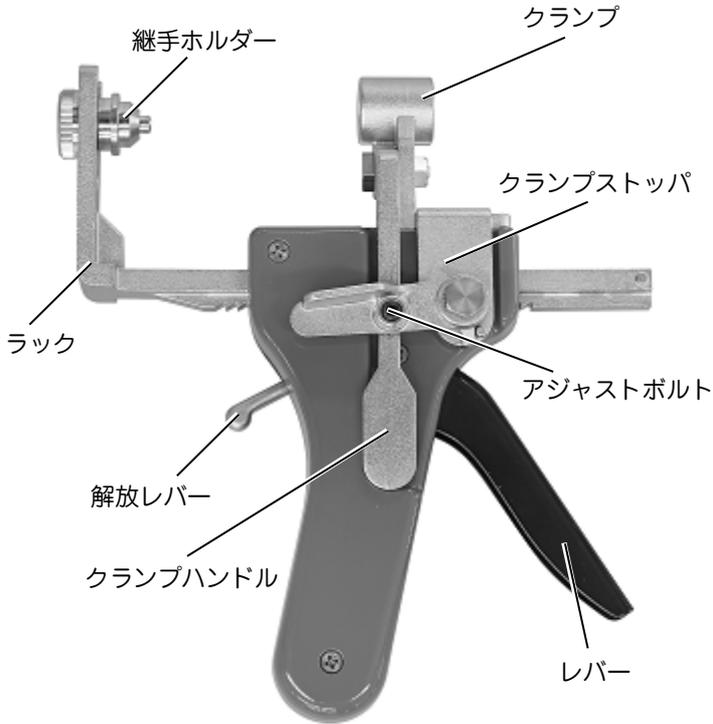
環境を守る親切ツール

はじめに

このたびはスーマーをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

安全に能率よくお使いいただくためご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき充分にご理解のうえ、正しくご使用くださいますようお願いいたします。

## ●各部の名称



## <別販売品>



・ライナー (6A・7A)  
(7A ライナーの本体はシルバー色になります。)



・ Eリングホルダ

## ●施工要領

- ・ このスーマーは6A(6A ライナー使用)、7A(7A ライナー使用)、10A(本体)の口径を施工することができます。
- ・ 継手の形状により継手セット方法が2種類あります。

# Asada アサダ株式会社

本社 / 名古屋市北区上飯田西町3-60

TEL (052) 911-7165

E-mail: sales@asada.co.jp

支店 / 東京・名古屋・大阪

営業所 / 札幌・仙台・さいたま・横浜  
広島・福岡

海外事業所

アサダ・タイランド社 (バンコク)  
台湾浅田股份有限公司 (台北)  
アサダ・ベトナム社 (ホーチミン)  
アサダ・インド社 (ムンバイ)  
上海浅田進出口有限公司 (上海)  
アサダ USA (カリフォルニア州)

工場

犬山工場 (愛知県・犬山市)  
アサダ第一精工株式会社 (松阪市)  
アサダ・マシナリー社 (バンコク)

製品の使用方法に関するお問合せは

☎ 0120-114510 (イシゴト)

《受付時間》 9:00-12:00 / 13:00-17:00 (土日祝日は除く)

[www.asada.co.jp](http://www.asada.co.jp)

Ver.02 IM0392 A

★ご注意

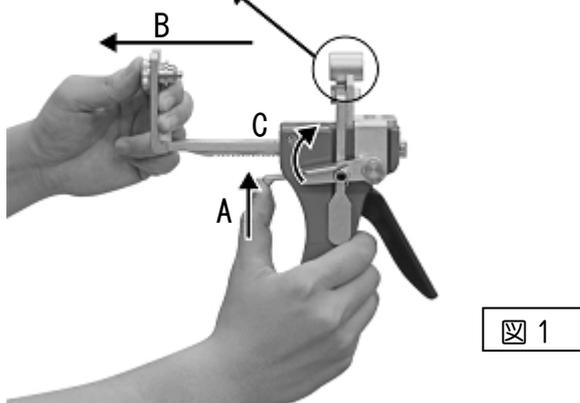
本製品は暖房用架橋ポリエチレン管の専用工具です。

これ以外の管種で使用しますと破損・変形の恐れがありますので、ご使用しないで下さい。

●施工方法Ⅰ(継手ホルダーを使用する場合)

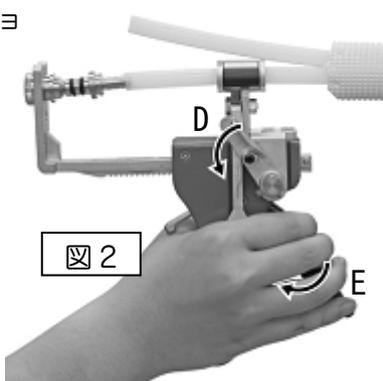
① 解放レバーを上げながら(矢印A)ラックを矢印方向(B)へ完全に引き出します。クランプストッパを上げ(矢印C)、クランプハンドルを解放状態にします。(図1)

6A・7Aを施工する場合は各ライナーを装着してください。



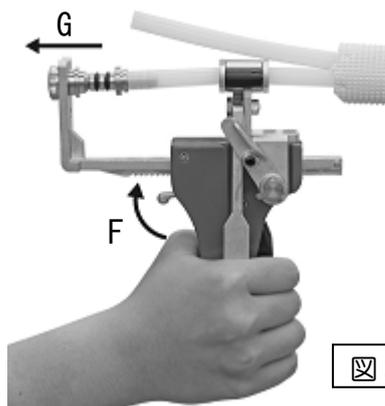
② 継手の形状(ヘッダージョイントなど)を確認し、継手ホルダーをラックにセットします。樹脂管にバンドを挿入し図2のようにクランプ端面から30~35mm出しクランプします。

クランプストッパを樹脂管が拘束できる程度まで下げ、クランプハンドルを固定します。(矢印D) クランプ力が低下した場合はアジャストボルトで調整してください。



③ 継手ホルダーに継手(ヘッダージョイントなど)をセットし、樹脂管が継手の差込部(3段以上)入るまでレバーを数回握ります(矢印E)。(図2)

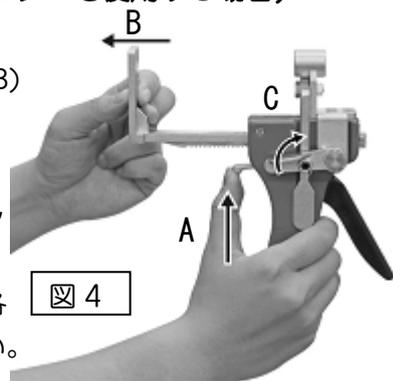
この時、樹脂管が滑る場合はクランプストッパをさらに下げてください。(矢印D)



④ 解放レバーを上げながら(矢印F)ラックを矢印方向(G)へ完全に引き出します。クランプストッパを上げ、樹脂管を外します。(図3)

●施工方法Ⅱ(Eリングホルダーを使用する場合)

① 解放レバーを上げながら(矢印A)ラックを矢印方向(B)へ完全に引き出します。クランプストッパを上げ(矢印C)、クランプハンドルを解放状態にします。(図4) 6A・7Aを施工する場合は各ライナーを装着してください。



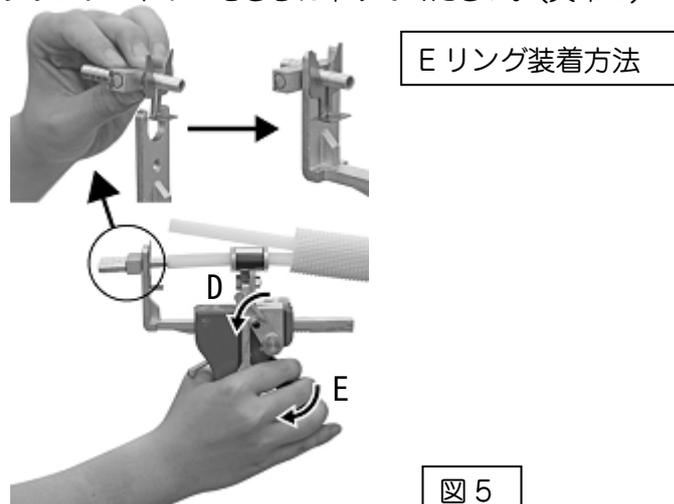
② 継手の形状(端末器接続アダプターなど)を確認し、継手ホルダーをラックから外します。

樹脂管にバンドを挿入し図5のようにクランプ端面から30~35mm出しクランプします。

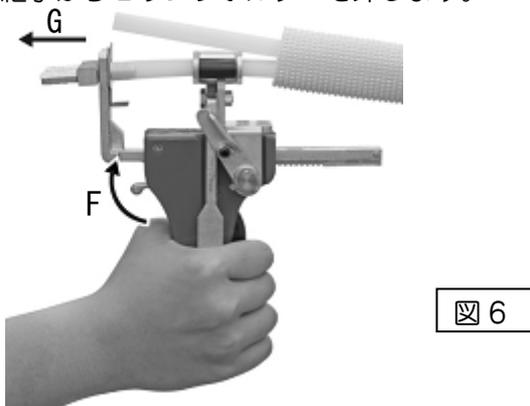
クランプストッパを樹脂管が拘束できる程度まで下げ、クランプハンドルを固定します。(矢印D)

クランプ力が低下した場合はアジャストボルトで調整してください。

③ 継手に E リングホルダーを装着(継手溝部)し、ラックに当て樹脂管が継手の差込部(3 段以上)入るまでレバーを数回握ります(矢印 E)。(図 5) この時、樹脂管が滑る場合はクランプストッパをさらに下げてください。(矢印 D)



④ クランプストッパを上げ、樹脂管を外します。(図6) 継手から E リングホルダーを外します。



# 13A スムーサー取扱説明書

# Asada

環境を守る親切ツール

はじめに

このたびはスムーサーをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

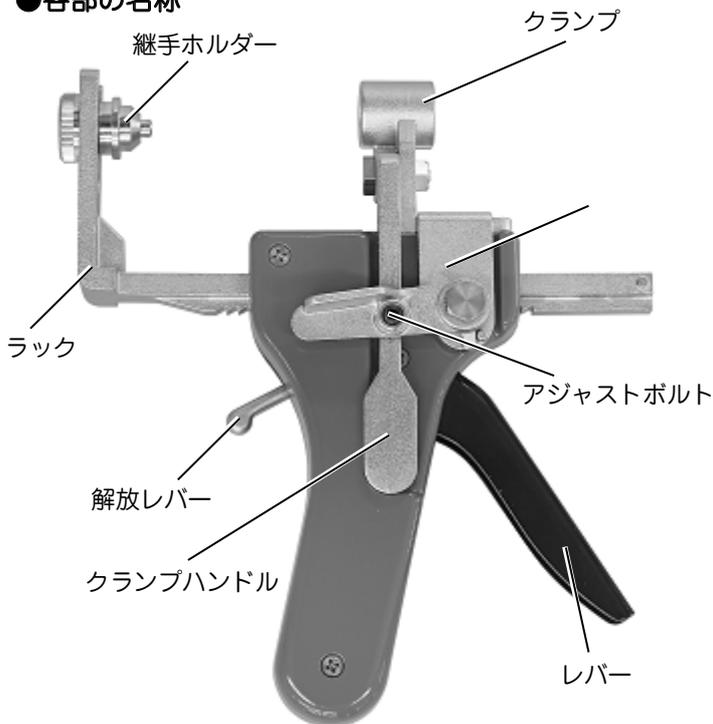
安全に能率よくお使いいただくためご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき充分にご理解のうえ、正しくご使用くださいますようお願いいたします。

## ★ご注意

本製品は暖房用架橋ポリエチレン管の専用工具です。

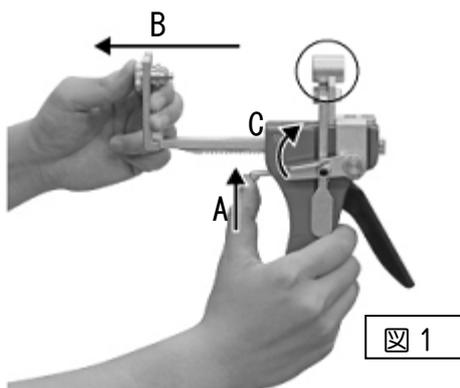
これ以外の管種で使用しますと破損・変形の恐れがありますので、ご使用しないで下さい。

## ●各部の名称



## ●施工方法 I (継手ホルダーを使用する場合)

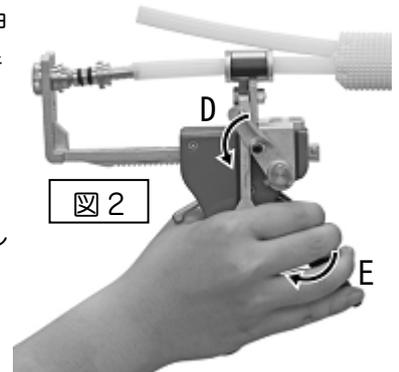
① 解放レバーを上げながら(矢印 A) ラックを矢印方向 (B)へ完全に引き出します。クランプストップを上げ(矢印 C)、クランプハンドルを解放状態にします。(図 1)



② 継手の形状(ヘッダージョイントなど)を確認し、継手ホルダーをラックにセットします。樹脂管にバンドを挿入し図 2 のようにクランプ端面から 30~35mm 出しクランプします。

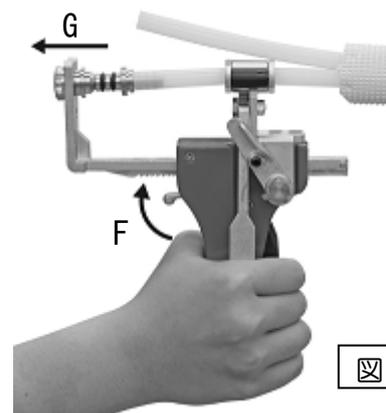
クランプストップを樹脂管が拘束できる程度まで

下げ、クランプハンドルを固定します。(矢印 D) クランプ力が低下した場合はアジャストボルトで調整してください。



③ 継手ホルダーに継手(ヘッダージョイントなど)をセットし、樹脂管が継手の差込部(3 段以上)入るまでレバーを数回握ります(矢印 E)。(図 2)

この時、樹脂管が滑る場合はクランプストップをさらに下げてください。(矢印 D)



④ 解放レバーを上げながら(矢印 F)ラックを矢印方向(G)へ完全に引き出します。クランプストップを上げ、樹脂管を外します。(図 3)

# Asada アサダ株式会社

本社 / 名古屋市北区上飯田西町3-60

TEL (052) 911-7165

E-mail: sales@asada.co.jp

支店 / 東京・名古屋・大阪

営業所 / 札幌・仙台・さいたま・横浜  
広島・福岡

海外事業所

アサダ・タイランド社 (バンコク)  
台湾浅田股份有限公司 (台北)  
アサダ・ベトナム社 (ホーチミン)  
アサダ・インド社 (ムンバイ)  
上海浅田進出口有限公司 (上海)  
アサダ USA (オレゴン州・ユージ)

工場

犬山工場 (愛知県・犬山市)  
アサダ第一精工株式会社 (松阪市)  
アサダ・マシナリー社 (バンコク)

[www.asada.co.jp](http://www.asada.co.jp)

製品の使用方法に関するお問合せは

☎ 0120-114510 (イイシゴト)

(受付時間) 9:00-12:00 / 13:00-17:00 (土・日・祝日は除く)

Ver.02 IM0393 A